

令和5年11月20日（投げ込み日）

雲 仙 市

担当課	建設部 監理課
担当者	課長補佐 佐藤太
電 話	0957-47-7841
F A X	0957-38-6592

国道57号富津防災建設促進大会の開催について ～愛野小浜バイパスの整備実現に向けて～

標記の件について、下記のとおり開催しますのでお知らせします。

記

国道57号富津防災建設促進大会

1. 日 時: 令和5年11月26日(日) 午後1時30分開会
2. 場 所: 吾妻町ふるさと会館 多目的ホール(雲仙市吾妻町牛口名537番地1)
3. 共 催: 島原市、南島原市
4. 後 援: 長崎県
5. 目 的

一般国道57号は、島原半島西部の雲仙市愛野町から小浜町間を結ぶ唯一の幹線道路でありながら、周辺地域は起伏の激しい地形であることから土砂災害特別警戒区域を経由するほか一部区間には多くの巨石が露出するなど災害発生リスクが非常に高いうえ、道路は急勾配で見通しの悪いカーブが連続し、車両の正面衝突が多発している状況で、防災面や交通安全の面から多くの課題を抱えています。

また、その他の幹線道路は幅員狭小区間や線形不良区間、さらには事前通行規制区間が設けられているなど国道の代替路としては脆弱なため、災害発生などにより国道が遮断されれば、地域の産業、経済は深刻な影響を受けることとなります。

こうした事態の発生を未然に防止するためには、地域の置かれた現状と、愛野～小浜間における幹線道路整備の必要性を今まで以上に強くアピールする必要があります。

そこで、令和4年度に事業化された国道57号富津防災の整備促進と、愛野～小浜間の幹線道路整備実現を目指し、地域住民と自治体が協力して取り組む決意の表明として建設促進大会を開催します。

6. 出席者 知事、国会議員、県議会議員、国土交通省等 約400名を予定
7. 式次第 別紙のとおり

国道57号富津防災建設促進大会

～愛野小浜バイパスの整備実現に向けて～

大会次第(案)

開会宣言	南島原市長	松本政博
主催者挨拶	雲仙市長	金澤秀三郎
後援・来賓挨拶	長崎県知事	大石賢吾
	国土交通大臣政務官	加藤竜祥
	地元選出国會議員	※調整中
	長崎県議会議長	徳永達也

来賓紹介

高校生ビデオメッセージ

事業概要報告

国土交通省 九州地方整備局

長崎河川国道事務所長 大場慎治

雲仙市議会代表による意見発表

雲仙市議会議長 松尾文昭

大会決議 雲仙市議会議員 愛野・小浜バイパス整備促進特別委員会
委員長 大久保正美

ガンバロー三唱 雲仙市議会議員 愛野・小浜バイパス整備促進特別委員会
副委員長 元村康一

閉会宣言 島原市長 古川隆三郎

※敬称略

主催：雲仙市

共催：島原市、南島原市

後援：長崎県